
会 告

第37回日本総合病院精神医学会学術集会 における発表演題の取り下げについて

第37回日本総合病院精神医学会学術集会(2024年11月、熊本市)において発表された以下の演題について、発表者全員から取り下げの申し出がありました。

当学会の倫理委員会および理事会において審議した結果、当該申し出を受理することになりましたので、お知らせいたします。

演題名：電気痙攣療法抵抗性てんかん精神病に対するクロザピンの有効性

発表者：三筈 良、平野昭吾、中尾智博

抄録：総合病院精神医学 36(Supplement):S.297, 2024

取り下げの理由としては、当該症例が治療抵抗性統合失調症の定義を満たし、クロザピンの投与は適正であったものの、発作間欠期精神病と診断した上でクロザピンを適応外使用したとの誤解を招く表現が含まれていたためです。

なお、本件については当学会誌上にも公表いたします。

一般社団法人 日本総合病院精神医学会